

市議会

\ 伊勢崎のさきがわかる /

いせさき

第4回
定例会

No.99

2024.11.1

伊勢崎市保健センター条例の一部を改正する条例案など48議案を可決



2 定例会の概要

2 主な議案の概要

3 一般質問

10 決算特別委員会審査

12 常任委員会審査

14 議案の議決結果

16 各種お知らせ

いせさき明治館の伊勢崎銘仙

第4回 定例会の概要 9月2日～9月30日

市長から提出された議案 48件
 □ 条例関係 6件
 □ 補正予算 4件
 □ 決算認定 11件
 □ 人事案件 3件
 □ その他 24件

- 9月2日 本会議
 - ・ 会期決定(9月30日までの29日間)
 - ・ 会議録署名議員の指名
 - ・ 市長提出議案(伊勢崎市保健センター条例の一部を改正する条例案)を可決
- 9月5日 本会議
 - ・ 市長提出議案(令和5年度伊勢崎市一般会計歳入歳出決算認定についてなど11件の提案理由の説明)
- 9月6日 本会議
 - ・ 決算議案に対する質疑
 - ・ 決算特別委員会を設置
 - ・ 決算特別委員会に議案の審査を付託
 - ・ 決算特別委員会の委員を選任
 - ・ 委員長、副委員長の互選
- 9月9日 本会議
 - ・ 一般質問(質問者：議員7人・答弁者：市長、教育長、選挙管理委員会委員長及び所管の部長など)

- 9月10日・11日 決算特別委員会
 - ・ 議案の審査 11件
- 9月13日 本会議
 - ・ 市長提出議案(伊勢崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例等の一部を改正する条例案など29件)の提案理由の説明
 - ・ 議案に対する質疑
 - ・ 所管の常任委員会に議案を付託
- 9月17日 総務委員会
 - ・ 議案の審査 7件
- 9月18日 文教福祉委員会
 - ・ 議案の審査 14件
- 9月19日 経済市民委員会
 - ・ 議案の審査 6件
 - ・ 所管事務調査
- 9月20日 建設水道委員会
 - ・ 議案の審査 2件
 - ・ 所管事務調査
- 9月30日 本会議
 - ・ 決算特別委員会の委員長から審査結果の報告
 - ・ 常任委員会の委員長から審査結果の報告
 - ・ 市長提出議案(令和6年度伊勢崎市一般会計補正予算(第4号)など7件)の提案理由の説明
 - ・ 議案に対する質疑
 - ・ 議案の審議(結果は14ページに記載しています)

主な議案の概要

忠霊塔を市が管理する考えは

● 忠霊塔について

問 忠霊塔は、国難に殉じた戦没者を慰霊、顕彰するために戦中、戦後に建てられた建造物である。忠霊塔を守る御遺族の方々も高齢化しているが、現在の管理状況及び位置と数は、

答 本市では、全ての所在の把握はできていませんが、忠霊塔などを管理する遺族の会の事務局である伊勢崎市社会福祉協議会が把握している市内の忠霊塔及び慰霊塔などは10か所あります。位置は、南地区は平和公園内、名和地区は八斗島墓地内と西光寺境内地、豊受地区は延命寺境内地、赤堀地区は大光寺境内地、東地区はあづま支所敷地内、境地区は瑳珂比神社境内地、境北中学校敷地内、境下武士地内の学童保育所敷地内、島村水源地隣接地にあります。いずれも地権者または遺族の会の方々が除草等の管理をしています。

問 赤堀地区の忠霊塔は御遺族の総意によって昭和29年に完成し70年が経過したが、設置されている大光寺境内地は借地である。御遺族の減少や高齢化を考えると市の土地として管理していくことが本当の終戦になると思うが考えは、

答 本市が維持管理をするために土地を取得することは難しいと考えます。



戦没者を慰霊、顕彰するための忠霊塔



伊勢崎クラブ 鈴木良尚
 動画はこちら

問 管理について今後の考えは、

答 遺族の会の方々の高齢化により年々管理が難しくなっていることは何っており、今後の対応は、遺族の会から相談があった場合には、事務局である伊勢崎市社会福祉協議会と協議しながら管理方法を検討していきます。

国道50号前橋笠懸道路について

問 平成13年当初計画では供用開始が令和12年と示されていると思うが、今後の計画は、

答 函渠工として横断ボックスを設置する工事や鑄木川に架ける橋りょうの工事を推進し、埋蔵文化財調査等を実施する予定とのことです。本市が事務局の国道50号バイパス建設促進期成同盟会を通じ、早期完成が図られるよう国土交通省、関係機関等に対し積極的な要望を行ってまいります。

伊勢崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例等の一部を改正する条例案
 個人番号を利用することができると業務及び特定個人情報追加することに伴い改正の必要を認め、併せて条文の整備を図るものです。

伊勢崎市放課後児童健全育成事業に関する条例を廃止する条例案
 赤堀放課後児童健全育成ルームで実施している放課後児童健全育成事業の終了に伴い、廃止の必要を認めましたものです。

伊勢崎市福祉医療費支給に関する条例の一部を改正する条例案
 関係法令の一部改正に伴い、受診時に窓口で被保険者又は被扶養者である

こと等の確認を受ける方法に関する規定等を改めるものです。

伊勢崎市と佐波郡玉村町との間における消防事務の委託に関する協議について
 委託期限の5年延長に伴い、所要の手続をする必要を認めましたものです。

土地及び建物の処分について
 旧伊勢崎地方卸売市場に係る土地及び建物を買払予定価格2億2300万円、大和ハウス工業株式会社北関東支社に売却するものです。

伊勢崎市国民健康保険条例の一部を改正する条例案
 国民健康保険法に基づく罰則のうち、被保険者証の返還に関する規定を改めるものです。

公の施設の指定管理者の指定について

施設	指定管理者
伊勢崎市あずまホール	公益財団法人 伊勢崎市公共施設管理公社
伊勢崎市赤堀図書館	
伊勢崎市赤堀芸術文化プラザ	
伊勢崎市赤堀児童館	社会福祉法人 伊勢崎市社会福祉協議会
伊勢崎市赤堀南児童館	
伊勢崎市赤堀あさひ児童館	
伊勢崎市さく児童館	
伊勢崎市さざんか児童館	
伊勢崎市あやめ児童館	
伊勢崎市プリティータウンの丘磯沼荘	
伊勢崎市あずまウォーターランド	サンアメニティ・NSP群馬グループ
伊勢崎市境プール	
伊勢崎市南小学校放課後児童クラブ	みなみ児童クラブ
伊勢崎市菴蓮小学校放課後児童クラブ	児童クラブ赤城
伊勢崎市宮郷第二小学校放課後児童クラブ	宮郷第二小学校こどもの家 みらい運営委員会
伊勢崎市うきはす福祉作業所	社会福祉法人 伊勢崎市愛のはぐるま会
伊勢崎市あかねの館福祉作業所	
伊勢崎市あずま福祉作業所	社会福祉法人 桑の実福祉会

指定期間は、令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

行政の支援として福祉施設へのごみ回収支援の考えは

● 福祉施設へのごみ回収支援について

問 行政と福祉の現場を担当する施設との連携は大変重要であると考え、市が直接行っているゴミ処理事業は、進んで協力できる事業だと思いが、福祉施設に対するごみの取扱いは、

答 廃棄物の処理及び清掃に関する法律では、事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならないと規定されています。福祉施設の運営は事業活動であるため、福祉施設から排出されるごみは、事業系ごみとして取り扱っています。

福祉施設で過ごす時間は生活の場として捉えるべきと思うが市の考えは、

答 保育所や短期入所型等の福祉施設及び入居型福祉施設の事務所や共用スペースは、福祉サービスの提供の場と捉え、老人ホーム等一部の入居型福祉施設の居室は生活の場と捉えています。

行政の支援として、例えば定期便による福祉施設へのゴミ回収支援をしていき、現場の負担を少しでも軽減することで、福祉部門との連携強化とサービスの向上を目指せると思うが、今後の取組は、

答 老人ホームなどの居室部分から出るごみを入居者自身のごみ集積所に出す場合は家庭系ごみとして取り扱っており、福祉施設から排出されるごみは、今後事業系ごみとして取り扱いますが、福祉施設へのごみ回収支援は、他の状況を調査していきます。



伊勢崎クラブ 吉山勇
 動画はこちら

問 公民館機能の充実について

答 公民館への市長部局所属職員配置による効果は、

問 区長会に関する事務等を市長部局職員が担当することで事務の整合性が図れ、行政区との間でより充実した連携を構築し、地域に密着したきめ細やかな行政対応につながっていると認識しています。

その他の質問

● スクールロイヤールの配置について

● 都市計画マスタープランについて



福祉の現場にゴミ回収支援を



不登校対策における今後の方向性は



伊勢崎クラブ 山越 清彦



動画はこちら

不登校児童・生徒への支援体制について

不登校児童・生徒数が増加し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの役割がますます重要になってきているが、その役割や配置状況についてどのように評価しているか、また不登校対策における今後の方向性は。
答 スクールカウンセラーは全校に1人ずつ配置され、子供や保護者の人間関係や子育て、家庭問題に関する不安や悩みへの相談支援、教職員への助言等、主に心理的支援を行っています。スクールソーシャルワーカーは6中学校区に1人ずつ配置され、福祉の専門的な知識を生かし、子供の抱える問題の背景にある家庭環境の改善を図るため、福祉機関や医療機関へ問題をつなぐなどの支援を行っています。心のケアや社会福祉に関する高い専門性や豊かな人間性を有しているスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーは、本市の支援体制の構築において大きな役割を担っています。今後の方向性については、近年スクールソーシャルワーカーの利用実績は大きく増加し、本市への配置人数も毎年1人ずつ増員されていますが、引き続き県に対し、全中学校区への配置について要望を提出してまいります。本市としても、

全校に学校教育相談員を配置するとともに、伊勢崎市教育研究所には臨床心理士を2人配置し、それぞれの専門性の連携を図ることさらなる支援体制の充実に努めてまいります。

クビアカツヤカミキリについて

被害を最小限に抑えるために追加対策が必要と考えるが今後の対策は。
答 広報紙やホームページ、SNSを活用して現在行っている注意喚起や情報提供、防除用品配布事業の周知の強化を図ります。また、被害拡大状況の推移を考慮しながら他市町村で実施する取組を調査研究してまいります。

その他の質問

滞在型観光のための回遊促進事業について
● 外国籍の消防団員について



安心して学校生活を送るサポートを

子どもの居場所づくりについての今後の考えは



伊勢崎クラブ 大木 光



動画はこちら

子どもの居場所づくりについて

子供・若者の視点に立ち、その声を聴きながら居場所づくりを進めることが重要だが、長期休暇の対応として子供たちに体験・活動をする機会を設けることに対する考えは。
答 公民館、まゆドーム、図書館、赤堀歴史民俗資料館などで、子供の居場所づくりの一環として夏休み子ども向け講座を実施しました。また、公民館が地域の納涼祭をはじめとする夏のイベントに関わる中で、子供が集まり楽しんで活動したり、会場の準備や片付け、運営に携わるボランティアとして活躍したりできる場を提供しています。また、伊勢崎市地域交流センター赤石築舎や伊勢崎市青少年育成センターを中高生の学習スペースとして施設の一部を開放し、子供たちが自主的な学びを深める場となっています。今後も学校の長期休業期間に合わせた子供向け講座の実施や学習スペースの開放を行うべく、空調設備を整備予定の小学校体育館においても、スポーツでの利用やレクリエーションなど子供たちが集まって活動する場としての利用も検討してまいります。

必要があると考えますが、今後の考えは。
答 多様化、複雑化する社会環境において、家庭や学校以外の第3の居場所として子供が安心して過ごすことができるよう市が主体的に子供の居場所を確保することは大変重要であると考えています。そのため、今後予定される児童センターの大規模改修等においても、当事者である子供や若者の意見も踏まえ施設の活用方法について十分検討するほか、児童センター、児童館、放課後児童クラブなどの既存の子育て関係施設のみならず、公民館など社会教育施設を活用した取組についても、併せて検討してまいります。

その他の質問

プールについて
● SDGs 未来都市について



子供の視点に立った居場所づくりを

古代歴史に光を当て本市の魅力発信していく考えは



有志会 小暮笑鯉子



動画はこちら

歴史資産の活用について

本市が企業や移住者から選ばれるまちになるためにアピールする戦略の一つとして、本市の素晴らしい古代の歴史をうまく活用することだと考える。縄文、弥生、古墳時代と脈々と人が住んでいたことがわかる遺跡が出土されている本市は、はるか太古の旧石器人縄文人から選ばれた土地で約3万年前から安心安全な土地であったとPRできる。また、高い精神性を持っていた先人たちに経済力があり発展した都であったことがわかる。そこで、埴輪ブーム、移住促進が叫ばれている今、本市の古代歴史に大きく光を当て魅力を発信していくと良いと思うが、考えは。
答 本市には全国に誇れる埴輪や縄文土器、国指定史跡上野国佐位部正倉跡など歴史資産が多くあります。今年度は全国で本市出土の埴輪の展示が予定され、本市の歴史資産を広く全国へと発信する機会となっています。また、10月には赤堀歴史民俗資料館において企画展「ミツの縄文土器大集合、伊勢崎の縄文時代のすべて」を開催する予定です。来年3月には、第2回伊勢崎市史編さんシンポジウムすばらしき東国埴輪の世界、伊勢崎の埴輪を語るなど、本市の歴史資産の魅力を発信する展示や事業を計画しています。

上毛新聞に埴輪王国全国PRと県が特別展はにわにおいてブース出展、アプリ紹介をする記事があった。国宝や重要文化財に指定されている全国の埴輪は57件で、そのうち本市の埴輪は9件指定され、本市が日本一の埴輪王国と言えるところ。特別展はにわを県と一緒に行うことで本市の企業誘致、移住促進にもつながると思うが、県との連携の考えは。
答 出土されている資料も含め多くの方に周知し見ていただくことが大事です。今回、本市の埴輪も出ていることから県としっかり連携してまいります。

その他の質問

公園利用を高めるための施策について
● 企業誘致を考慮した都市計画について



埴輪 轡を担ぐ男子。(赤堀歴史民俗資料館に寄贈された模造品) 歴史資産で本市の魅力をPR

東京圏からの移住者に対する支援の状況は



党 明 彰 公 内 田



動画はこちら

東京圏からの移住者支援について

本市では、東京圏からの移住者を対象に、移住に係る一時的な経済負担の軽減を図り、東京圏からの移住を促進するとともに、地域の活性化に資する人材を確保することを目的とする移住支援事業補助金を交付をはじめいくつかの支援事業を展開しているが、状況とその効果は。
答 移住支援事業は対象者を東京23区に在住の方または東京圏に在住し東京23区へ通勤している方でテレワーク、地域の事業所等への就業、自らの起業等一定の要件の下、本市に5年以上継続して居住する意思を示して本市に移住する者とし、補助基本額は、単身で60万円、世帯で100万円、当該世帯に18歳未満の児童がいる場合は子育て加算として1人当たり100万円を加算し、移住に係る一時的な経済負担の軽減と地域の活性化に資する人材を確保する目的で実施しています。令和元年度の制度創設から本年8月末までに延べ29件60人の移住があり、申請時の世帯主の年齢が39歳以下の世帯は15件と半数を超え、比較的若い世代の移住者獲得につながっていると考えます。また、東京都内に本部を置く大学に通い、県内の企業への内定が決まり本市へ移住する意思のある学生に対し、企

その他の質問

単身世帯高齢者支援について
● 出生率向上対策について
● 子ども誰でも通園制度の実施に向けた取組について
● LPGガス料金負担軽減支援事業について



移住者に対して就業機会確保の取組を



新施設で行うワンストップサービスの考えは



伊勢崎クラブ 椎名 三生



動画はこちら

〔仮称〕伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センターについて

問 ワンストップサービスは市民サービスを第一に考えたときに必要な施策と位置づけられると考えるが、新施設で行う業務範囲とワンストップサービスの対象とする業務についての考えは

答 母子保健及び子育て支援に関する行政サービスを実施するとともに、本庁舎の関係課との連携を密にし、市民ニーズに合った行政サービスを迅速に提供できるように、デジタル技術の活用を含め検討していきます。

問 駐車場の台数及び管理運営方法、誘導サインの設置に対する対策は

答 駐車場の台数は敷地内に96台、敷地北側の近隣に第2駐車場として30台程度を設ける予定です。駐車場管理については、施設利用時間外には施設するなど適正な維持管理を実施していきます。誘導サインの設置については、新保健センターが県道と一方通行道路に囲まれているため、敷地内駐車場の出入りや構内の一方通行の誘導サインを設置し、利用者及び周辺地域住民の安全性の確保に努めていきます。

問 施設の名称についての考えは

答 新保健センターは、あらゆる世代

の方に利用していただく施設となることから、覚えやすく親しみのある愛称を検討していきます。選定に当たっては、市民の参加意識や認知度の向上を高めるため、市民に参加していただくプロセスを通じて決定する方法とし、その時期については年内には示せるよう検討していきます。

問 SDGsを見据えた今後の考えは

答 新保健センターは市民の健康づくりや子育て支援を推進する拠点となり生き生きと暮らせる市民が増えることを目指しており、また、交流と活力のあるまちづくりに寄与するSDGsの理念を掲げた施設を目指していきます。

その他の質問

● 田島弥平旧宅について

● 認知症について



出来てよかったと言われる施設に

防犯対策のこれまでの取組、実績及び今後の方針は

防犯対策について

問 生活様式が多様化するにつれて犯罪の形態も広域化、凶悪化する中で、安全で安心して生活できる環境を地域ぐるみでつくるのが大切であると考えますが、刑法犯の現状は

答 本市の刑法犯認知件数は、平成15年の5411件をピークに減少し、令和3年が最も少ない1217件でしたが、その後増加し、昨年は1869件でした。また、人口1000人当たりの刑法犯認知件数も同様に推移しており、一層の対策の推進が必要であると認識しています。昨年の刑法犯の種別は、窃盗犯が最も多く全体の約8割を占め、特に自転車やオートバイの盗難が顕著であることから身近な犯罪が増えている状況です。

問 これまでの取組及び実績は

答 伊勢崎市防犯協会及び伊勢崎警察署と連携し、毎月15日の市民防犯の日



市民の安心・安全の確保を

その他の質問

● 部活動地域移行について

● (仮称)天神沼公園について

問 今後の方針は

答 関係機関と連携を強化し、効果的な防犯対策を推進するとともに、いせさき情報メールによる犯罪情報の提供及び注意喚起、広報紙への特集記事の掲載、特殊詐欺注意喚起チラシの全戸配布などにより、市民の防犯意識の高揚を図っていきます。また、犯罪を起こさせない環境を整備していくことで本市の刑法犯認知件数が減少するよう引き続き安全で安心なまちづくりの実現に向けて取り組んでいきます。



伊勢崎クラブ 定方 宏 允



動画はこちら

PPP/PFI手法導入による活用事業の見通しは



伊勢崎クラブ 飯島 学



動画はこちら

PPP/PFI手法導入優先的検討の基本方針について

問 PPP/PFI手法導入により、公共サービスの提供における行政の関わり方の改善や民間の事業機会を新たに創り、経済活性化に貢献するなどの効果が期待されるが、本市で定めた優先的検討の基本方針を今後どのような事業で活用するか、その見通しは

答 本年度、基本構想案の策定を進めている中心市街地にぎわい創出拠点整備や各個別施設計画において計画された大規模改修等で活用していきます。

問 中心市街地にぎわい創出拠点整備の基本構想案策定の際、市民の声を反映させることが重要と考えるが対応は

答 伊勢崎市図書館において新しい図書館作りアンケートを実施し回答結果を整理するとともに、市民の皆様から幅広い意見をいただくことを目的としたパブリックコメント手続きの実施を予定しています。

防火水槽と耐震性非常用貯水槽の活用について

問 災害時の生活用水の確保が市民の安心安全のために重要と考えるが、防火水槽と耐震性非常用貯水槽の活用は

答 防火水槽は、消火用水としての使

境支所庁舎の今後の方針は

境支所について

問 境支所に関する個別施設計画によると庁舎は昭和37年建築で、既に60年を超過し、建物本体、空調設備、電気設備等の修繕が頻発している状況で、使用していない部屋も多く維持管理が課題に挙げられている。令和4年第1回定例会一般質問において、支所については、住民福祉の増進と地域づくりの拠点施設であると市長答弁があったことから、境支所は建て替えにより、地域住民の拠点として、維持されると認識しているが、検討内容の現状は

答 庁舎は建築から60年以上が経過し、経年による老朽化が見られるが、来所される市民の皆様の安全を確保するため、各種点検と早期に修繕等の対応を行い、庁舎の適切な維持管理に努めています。これまでの検討内容や経緯は、令和4年度は施設の現状を踏まえ、基本的な施設整備の考え方を協議し、昨年度には境支所庁舎建設計画検討会議を行い、職員へのアンケート調査の実施やレイアウトの検討を行いました。現在は、支所の規模や機能など先進事例等の研究を進めています。

問 個別施設計画では、令和7年から11年にかけて、8億円超の費用を見込んでの建て替えの記載があるものの、

用が一番の目的だが、生活用水の確保が困難の場合にトイレの洗浄水等の使用も想定しています。耐震性非常用貯水槽は、災害などにより水道管が破損した場合、自動的に遮断弁が作動し水が確保されます。その際には、上下水道局の職員が、応急給水を行います。

市民及び企業の参加による地球温暖化対策について

問 環境省が推進するエコ・アクション・ポイント制度を環境に対する意識を高める施策として、市民の皆様とともに推進していくことが重要と思いが、導入の考えは

答 全国で8つの自治体で導入しており、今後、本市も課題を整理した上で、市民の皆様への行動変容を促す取組として導入を検討していきます。



市民と企業で地球温暖化対策を



伊勢崎クラブ 柳 敦 志



動画はこちら

第3次伊勢崎市総合計画策定期前アクションプランの重点政策では境支所の建て替えは触れられていないが、今後の方針は

答 境支所庁舎は、住民福祉の増進や地域づくりの拠点施設であり、市民の皆様への利便性向上を図るため、行政手続のオンライン化などの導入が予定されています。庁舎の建て替えを検討する際は、地域の御意見等を踏まえた上で、ユニバーサルデザインの導入や再生可能エネルギー設備の採用を検討しています。また、境支所は地域防災の拠点施設であることから支所の在り方や施設の複合化の検討及び計画策定等について、全庁的に協議していきます。

その他の質問

● 幼保小の接続と連携について

● 熱中症予防対策について



建築から60年経過した境支所庁舎



新しい図書館づくりに向けた取組や考えは



有志 高橋 宜隆



動画はこちら

まちなかの活性化について

問 新しい図書館づくりに向けた取組や市の考えは。

答 中心市街地にぎわい創出拠点整備の基本構想案について、伊勢崎市図書館の移設を含めて検討されていることから、図書館ミーティングや市民アンケートなど市民の声を聴くための取組を行っています。図書館ミーティングは、新しい時代の図書館の方向性について市民と共に模索していくことを目的に本年3月31日に実施し、32人の方に御参加いただきました。また、市民アンケートは、本年6月1日から30日まで行い、1585件の回答をいただきました。その他、各種団体への意見聴取や四ツ葉学園中等教育学校の生徒による意見発表会を行うなど、様々な世代の市民の声を聴くための取組を行っているところです。現在行っている取組を通じていただいた御意見を生かし、知の拠点として人々が交流、協働し、課題を解決しながら地域の文化を育む図書館を目指していきます。

交通弱者における対策について

問 通勤及び通学に対する障害児者への移動の支援の現状及び今後の展開は。

答 障害のある方への移動の支援の一つである移動支援事業は、社会生活上



移設の検討が始まった伊勢崎市図書館

その他の質問

●伊勢崎市誕生20周年記念コラボイベントについて

障害者手帳アプリの認識と導入の考えは



党 公明 田部 井美晴



動画はこちら

障害者手帳の電子化の推進について

問 障害者手帳をアプリ上で管理し、画面を提示することで障害者割引等を受けられることができ、障害者の外出支援を推進できる障害者手帳アプリの認識と導入の考えは。

答 障害者手帳の電子化アプリ（マイID）は利用者が障害者手帳の情報をスマートフォン等で登録することにより、障害者手帳を容易に電子化することができ、既存の障害者手帳との併用も可能なサービスで、マイナポータルとの連携もできることから、利便性の向上が期待されるものと認識しています。このマイIDを活用することにより、対象施設等においてスマートフォン等の画面を提示することで障害があることの証明をすることができ、各種割引を受けられるようになるほか、障害者手帳を提示する心理的負担の軽減が図られることも期待できます。また、有効期限、再認定日等の情報を容易に確認することも可能となります。さらに、導入及び運用費用が不要であり、近隣の自治体でも導入が進んでいます。本市においても、関係団体等の御意見を踏まえた上で、本年度中に導入できるよう準備を進めています。今後、障害者手帳をお持ちの方のほか、割引等を実施する施設等への周知を図



障害者手帳アプリの導入を

その他の質問

●高齢者の肺炎予防について
●児童の登下校の暑さ対策について
●将来の投票参加率向上について

アライグマ等の増加を封じ込む対策は



日本共産党議員団 北島 元雄



動画はこちら

有害鳥獣対策について

問 有害鳥獣の出没により家屋や農作物が被害を受けているが、被害報告、捕獲数、猟友会員の状況、捕獲わなの状況は。

答 昨年度、わなを337件設置して、アライグマ240頭など計316頭を捕獲しました。捕獲頭数は、近年増加傾向にあり、農作物に被害を与えた有害鳥獣は140頭でした。佐波伊勢崎猟友会は会員60人で組織され、被害報告により市が猟友会に依頼し、わなの設置から捕獲後の処分までの一連の作業を円滑に対応しています。

アライグマをこれ以上増加させないために、市民に危機意識を持ってもらうための対応や増加を封じ込む対策が必要である。捕獲わな、有効な器具の導入、捕獲協力者等の今後の対策は。

答 有害鳥獣による被害の危険性を広報紙及びホームページ等を通じて周知していきます。今後は、周辺市町村と情報交換を図りながら効果的な対策を検討していきます。

私道の補修助成について

問 市道として認定されず、私道のまま住宅開発が進められた場所があり、管理者が曖昧で月日がたち穴ぼこだら



有害鳥獣の出没に対策を

その他の質問

●審議会、委員会について

けになっている所がある。前橋市は公道から公道に抜ける私道の舗装等の工事に80%の助成、袋路状の道路に70%の助成を行っている。補修に費用や同意の面で話し合いが持てず、解決できない悩みを聞くが、助成制度により話し合いのきっかけになると思う。本市における私道に関する相談件数及び対応、住環境向上のための補助実施についての所見は。

答 市民の方から補修や繁茂した草等の対応について年に数件の相談がありますが、個人等の所有のため、対応が困難と説明しています。助成導入については、市内の現状を把握した上で、私道における助成の在り方を調査研究していきます。

多文化共生に対する考え方や現状と対応は



栗原 真耶



動画はこちら

外国人住民について

問 日本人・外国人双方の納得できるコミュニケーションづくりが急務と考えるが、本市の多文化共生の考え方は。

答 多文化共生とは外国籍住民を労働力としてではなく生活者として受け入れ、また外国籍住民が地域で生活するために日本人とお互いの文化の違いを理解し、認め合い、協力しながら共に生きていくことと捉えています。また多文化共生を推進することで、誰もが安心して生活できると考えています。

問 外国人住民と旧来の住民とが必ずしもうまくいっていない事例が見られるが、市の対応は。

答 外国籍住民の問題としてごみや騒音などの問題があることを承知しており、地域からの要望により注意喚起の看板等を多言語に翻訳する等の対応をしています。また生活ルールのトラブルを未然に防ぐため、外国人生活ガイドブック等を作成、配布し、生活ルールを理解してもらうよう努めています。

空き市有地について

問 境防署跡地の活用は。
答 庁舎解体時に防火水槽と消火栓は残し、地域防災の一部機能として活用しています。また、周辺公共施設の臨



多文化共生への市民合意形成が重要

時駐車場としても利用でき、引き続き最適な活用方法を検討していきます。

境プールについて

問 境プールは昭和57年に建築されたが大きな修繕は行われてきておらず改修をしていくべきと考えるが現状は。

答 境プールは、新型コロナウイルス感染症の影響により利用人数が減少しましたが、令和4年度にはコロナ禍以前の水準に回復し、昨年度には過去最高の利用人数を記録していることから、スポーツ及びレクリエーションの振興に寄与しているものと認識しています。

問 今後の計画と展望は。

答 個別施設計画により管理棟等の改修を行い、施設の長寿命化を図りながら運営していきます。



動画の内容は公式記録ではありません

決算特別委員会審査

本会議で決算特別委員会に付託された議案について慎重に審査を行いました。主な質疑及び結果概要は次のとおりです。

一般会計

歳入

市税

市税のうち、個人市民税の増額理由は、

課税の対象となる給与所得が対前年度比2・6%増加したことに伴い、給与所得に対する課税額が対前年度比2・9%増加したためです。

法人市民税の増額理由は、

新型コロナウイルス禍の影響を乗り越え、製造業を中心とした企業の業績が堅調に推移したためです。

固定資産税のうち、現年課税分の増額理由は、

家屋において、建築された家屋への新規課税により増額したことが主な理由です。

市たばこ税の増額理由は、

加熱式たばこの本数の換算方式の見直し段階的に進められ、売渡し本数が増加したためです。

株式等譲渡所得割交付金

株式等譲渡所得割交付金の増額理由は、

児童福祉費のうち、保育対策総合支援事業補助金の効果及び実績は、

私立保育施設における業務のICT化により、保育士等の負担の軽減が図られ、働きやすい環境が整備されることにより、利用者等の利便性の向上も図られ、令和5年度は2施設がシステムを導入し、これまで20施設へ補助してきました。

衛生費

保健衛生費のうち、がん検診の受診率向上対策及び受診者数は、

対象者への受診券の郵送、ホームページ及び広報紙等での周知のほか、買物ついでに検診を受けられるよう県が実施したショッピングモール検診へ参加するなどの対策を図り、令和5年度の受診者数は6万4681人となり、令和4年度から972人増加しました。

労働費

市民プラザの修繕内容は、

令和5年度は当初予定していた修繕として、浄化槽ばっ気配管修繕を実施したほか、指定管理者から報告を受け予算措置しての緊急的な修繕として、体育館東側雨水配管修繕、体育館柔道場雨水配管修繕及びエントランス土間修繕を実施しました。

農林水産業費

農業費のうち、新規就農者への支援の実績は、

経営開始資金事業費補助金を2名

由は、

海外投資家による日本株式投資の積極化や企業の良好な決算を受け、日経平均株価は堅調な展開となり、2月には史上最高値を更新するなど株式市場が上昇基調にあったことから、活発な株式取引が行われ、株式等の譲渡所得割として納められた県税が増加したことに伴い、交付金も増額となったためです。

法人事業税交付金

法人事業税交付金の増額理由は、

県内企業の業績が好調であり、県税として納められた法人事業税が増加したことや県から市への交付基準が、県内市町村の法人税割額による案分から経済センサスに基づく従業者数による案分に段階的に変更されたことにより、令和4年度は約9・8%であった交付割合が、約10・4%に上昇したためです。

国庫支出金

国庫補助金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、対象経費11億5774万7524円に対し、86・4%の10億7997万65円を充当し、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、対象経費15億8616万406円に対し、92・1%の14億6118万3

に対し合計300万円交付し、経営が不安定な就農後の所得確保を支援することともに、令和3年度以前に採択された新規就農者への継続支援として、農業次世代人材投資資金交付金を4名に対し合計507万5000円を交付しました。

商工費

中小事業者に対する物価高騰への支援は、

物価高騰対応まちなか商店街エネルギー等対策支援事業では、エネルギー価格高騰の影響により街路灯の維持管理費等の諸経費の高騰で苦境に立たされた中心市街地の商店街等を支援するため、5団体に支援金を交付しました。また、物価高騰対応運送事業者等支援事業では、長期化する燃料価格の高騰による道路運送事業者等に及び影響を緩和し、事業継続を支援するため、事業で使用する車両1台当たり、普通自動車3万円、小型自動車2万円及び軽自動車1万円、合計5057台、1億4560万円の支援金を交付しました。

土木費

土木管理費のうち、大規模盛土造成地の数及び周辺への注意喚起は、

市内に8か所あり、変動予測調査終了後に、調査箇所に住居する方へ投函を行い、大規模地震発生時においても崩落の可能性は少ない旨をお知らせしています。

552円を充当し、それぞれの差額は一般財源により対応しました。

県支出金

県補助金のうち、木造住宅耐震改修支援事業補助金の実績及び財源は、

診断により耐震性が不足していると判定された木造住宅の耐震性能を基準値以上になるよう改修を行った住宅2件に、1件当たり100万円の補助金を交付し、国費50万円、県費25万円、市費25万円を財源とするものです。

部活動指導員配置促進事業補助金の内容及び指導員の配置状況は、

部活動指導員の報酬及び交通費を補助するもので、軟式野球、ソフトテニス、バレーボール等に17名を配置しました。

市債

合併特例事業債の発行限度額、累計額及び発行可能残額は、

発行限度額は466億7000万円、令和5年度末の発行累計額は443億410万円、発行可能残額は23億7190万円です。

一般会計

歳出

総務費

総務管理費のうち、外国人相談窓口事業における相談件数の減少理由は、

令和2年度から4年度は、新型コロナウイルスに係る相談が増えたもの

決算特別委員会名簿

委員長：鈴木良尚

副委員長：馬庭充裕

委員：山越清彦、高橋宜隆、柳敦志

委員：新井智、田島勉、吉山勇

委員：飯島学、多田稔

委員：内田彰、田部井美晴

委員：北島元雄、田村幸一

委員：栗原真耶、手島良市

委員：小暮笑鯉子、野田文雄

委員：定方宏允、長谷田公子

委員：椎名三生、堀地和子



決算特別委員会

の、令和5年度では落ち着いたためです。

民生費

社会福祉費のうち、福祉医療費助成の高校生世代までの拡充により増加した助成額及び受給者人数は、

令和5年10月からの実績として約4900万円、3984人増加しました。

令和5年度 各会計決算

(単位：円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
一般会計	87,755,746,796	84,089,204,047	3,666,542,749
特別会計			
小型自動車競走事業費	25,139,151,092	24,863,939,691	275,211,401
学校給食センター事業費	2,348,387,368	2,315,013,225	33,374,143
国民健康保険	19,655,798,623	19,525,863,681	129,934,942
後期高齢者医療	2,737,035,536	2,722,958,805	14,076,731
介護保険	18,044,730,563	17,938,631,723	106,098,840
企業会計			
水道事業	収益的 4,440,808,767	3,521,223,451	919,585,316
	資本的 1,482,921,143	3,400,603,884	△ 1,917,682,741
公共下水道事業	収益的 2,714,250,425	2,523,131,836	191,118,589
	資本的 1,889,496,990	2,608,367,560	△ 718,870,570
農業集落排水事業	収益的 423,748,860	341,323,559	82,425,301
	資本的 211,631,081	298,923,274	△ 87,292,193
特定地域生活排水処理事業	収益的 14,660,587	11,731,076	2,929,511
	資本的 11,268,000	15,331,162	△ 4,063,162
病院事業	収益的 17,112,579,567	17,851,156,943	△ 738,577,376
	資本的 777,693,000	1,458,810,187	△ 681,117,187



問 都市計画費のうち、駅周辺第一及び第二土地区画整理事業並びに密集住宅市街地整備促進事業の令和5年度末の進捗率及び残戸数は。

答 駅周辺第一土地区画整理事業は、66・9%、34戸、駅周辺第二土地区画整理事業は、72・7%、36戸、密集住宅市街地整備促進事業は、63・47%、61戸です。

消防費

問 令和5年度の広域消防応援の実績は。

答 能登半島地震発生に伴い、1月1日から11日までの間、第1次隊から第4次隊まで延べ16隊、59人が消防本部から出動しました。

教育費

問 教育総務費のうち、外国籍児童・生徒に対する支援の取組は。

答 子ども日本語教室未来塾において小中学生を対象に、それぞれ日本語教室を38回開催し、延べ小学生593人、中学生195人、合計788人参加したほか、外国籍児童・生徒学校生活支援助手を幼稚園5園、小学校23校、中学校9校、計37校園に配置し、日本語指導が必要な方への支援を行いました。

小型自動車競走事業費

特別会計

問 令和5年度における収益強化のための取組は。

答 本場開催の無観客で収益性の高い

アフター5レースを4日増やすとともに、インターネットによる車券発売に係り、民間ポータルサイト4社への手数料の引下げ交渉を行い、各社それぞれ引下げに応じていただけたほか、新たな賭け式として、7重勝単勝式、モト口ト7の発売を開始し、初年度で約14億6000万円を売り上げることができました。



オートレース事業の活性化を

学校給食センター事業費

特別会計

問 調理場における人員体制及び欠員への対応は。

答 5つの調理場の合計で、場長5人、栄養士9人、調理員44人、ボイラー技士2人、会計年度任用職員の調理員91人及びボイラー技士1人、合計152人が勤務しており、欠員が生じた場合は、調理に支障が出ないように場長、栄養士を中心に配置を替え、対応しています。

水道事業

企業会計

問 今後のスケジュールは。

答 議決を得た日から30日以内の市が指定する期日までに、契約金額から現在納付されている契約保証金を差し引いた売買代金を納付していただき、入金を確認した後、速やかに所有権の移転登記を行うと同時に、物件を現状有姿のまま引き渡す予定です。

結果 付託された7議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

文教福祉委員会

伊勢崎市放課後児童健全育成事業に関する条例を廃止する条例案

問 廃止の経過は。

答 待機児童の発生を未然に防ぐことを目的として平成27年度に事業を開始しましたが、その後、民間の放課後児童クラブが複数開設し、現在赤堀小学校区で313人定員が確保されているところ、利用者は187人となっているため、令和6年度末で廃止する考えです。

令和6年度伊勢崎市介護保険特別会計補正予算(第1号)

問 高齢者見守りライト設置事業委託料の積算根拠は。

答 当初予算において月当たり50件の利用を見込んでいましたが、想定を超える申請があったため、月当たり125件の利用を見込み、増額するものです。

問 フッ素化合物PFASへの対応は。

答 令和5年11月に深井戸37か所の井戸水と、令和6年2月に浄配水場の出口11か所の水道水の検査を実施した結果、国が定める基準値50ナノグラムパーリットルを全て下回っていました。

公共下水道事業

企業会計

問 下水道処理人口普及率は。

答 行政人口21万1923人に対し、対象人口は7万7335人、人口普及率は36・5%で、令和4年度から0・3ポイント増加しました。

病院事業

企業会計

問 令和5年度が対象最終年度であった伊勢崎市民病院新改革プラン継続計画の達成状況及び課題は。

答 20項目の指標の内、紹介率、逆紹介率、患者満足度、1日当たりの外来患者数などの10項目は達成できたが、入院患者及び外来患者が増加した半面、費用が増加してしまい、全体的な医療収支は95・2%という状況であったため、入院患者等の確保に取り組み、収益確保をしていくことが求められています。

審査の結果概要

付託された11議案は、原案のとおり認定すべきと決定しました。

名和小学校南校舎長寿命化改修工事(債務負担行為)請負契約の締結について

問 工事内容及び工事期間中における児童等への対応は。

答 経年劣化した校舎の性能の回復及び機能の向上を目的とした工事で、外壁及び内装の更新、内装の木質化、給排水管、電気管線等の回復、エレベーターの新設、校内スロープの整備及び特別支援教室の間取り改修を予定しています。また、2階建ての仮設校舎を設置して授業を行うことで児童の安全確保を図るとともに授業等への影響が最小限にとどめられるようにしていきます。

公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市あすまホール)

問 事業経費への物価高騰分の影響及び人員体制は。

答 令和2年度から令和6年度の合計予算額は5056万5000円となっていました。令和7年度から令和11年度は5429万5000円を見込んでおり、臨時職員が3名のところ、文化会館からの職員派遣も行っており、事業に支障がないような人員体制を取っています。

公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市うさはす福祉作業所)

問 みなみ福祉作業所との統合による事業経費への影響及び指導員の確保は。

答 令和5年度決算と令和6年度予算

常任委員会審査

本会議で常任委員会に付託された議案について慎重に審査を行いました。主な質疑及び結果概要は次のとおりです。

総務委員会

伊勢崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例等の一部を改正する条例案

問 改正の必要性は。

答 本市に住民登録していない個人等を独自に識別するために付番し、市税等のシステム上で管理する住登外者宛番号管理機能を本市で導入する地方公共団体情報システムの標準化に適合したシステムに実装し利用する場合、個人番号の独自利用を行う業務にあたるため改正の必要を認めたものです。

令和6年度伊勢崎市一般会計補正予算(第3号)

問 学校体育館等空調設備整備事業の整備状況及び財源の内訳並びに今後の計画は。

答 小学校13校分の実施設計を行ったところであり、当初予算においては、体育館1施設当たり3900万円、冷房能力として1平方メートル当たり110ワットの送風機を設置する見込みで積算していましたが、冷房能力を中学校と同様の1平方メートル当たり1

と比較し、主に人件費及び光熱水費分により1200万円程度の増額となっています。また、指導員は、地域活動支援センター事業においては2名から8名に増員、在宅重度心身障害者等デイサービス事業においては3名がそのまま残り、指導員の確保は図られています。

公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市あかねの館福祉作業所)

問 利用者数は。

答 10名が利用登録しており、1日当たりの利用者は令和5年度が8・1人、令和6年7月末時点で7・8人です。

結果 付託された14議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

経済市民委員会

伊勢崎市印鑑条例の一部を改正する条例案

問 改正による変更内容は。

答 非漢字圏の外国人住民が印鑑登録申請を行う場合、証明書に片仮名での表記が可能になるものです。

問 改正のメリットは。

答 アルファベット氏名等で表記できない登記簿等の公的証明書と印鑑登録証明書の整合性を図ることができ、非漢字圏の外国人住民の利便性向上につながります。



Table with 5 columns: 議案番号, 議案名, 付託委員会, 議決日, 結果. Contains 116 items.

賛否の公表

上記議案の議決結果で賛否が分かれた議案について掲載しています。

Table showing voting results for various cases, including columns for 会派名, 議員名, and voting status (賛成/反対).

※会派名のうち、「共産党」は日本共産党議員団です。また、「-」は、所属会派はありません。
※表決に加わらない議長及び欠席等の理由により表決に加わらなかった議員は、「/」で表示しています。

- 陳情
・母(玉乖彦)が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情(第5号/総務委員会)
市長からの報告
・9月2日 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について(第15号~第18号)
市営住宅の管理上必要な訴え(和解を含む)の提起についての専決処分の報告について(第19号~第21号)
(仮称)伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センター-建築工事(債務負担行為)請負変更契約締結の専決処分の報告について(第22号)
(仮称)伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センター-空調設備工事(債務負担行為)請負変更契約締結の専決処分の報告について(第23号)
(仮称)伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センター-電気設備工事(債務負担行為)請負変更契約締結の専決処分の報告について(第24号)
令和5年度伊勢崎市土地開発基金運用状況について(第25号)
令和5年度伊勢崎市美術品等取得基金運用状況について(第26号)
令和5年度伊勢崎市健全化判断比率の報告について(第27号)
令和5年度伊勢崎市資金不足比率の報告について(第28号)

令和6年度伊勢崎市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
問 補正内容は。
答 国からの要請に対応し、マイナバーの下4桁をすべての加入者に通知するための郵便料の増額補正です。
問 通知するメリットは。
答 マイナ保険証の登録情報が間違いない登録されていることをお知らせし、安心した利用につながるものです。
公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市あずまウォーターランド、伊勢崎市民プール)
問 事故の報告は。
答 毎月提出される業務報告書のほか、緊急時には電話等の入電により行うことになっていきます。
公の施設の指定管理者の指定について(伊勢崎市赤堀芸術文化プラザ)
問 赤堀芸術文化プラザの利用状況は。
答 令和5年度の利用人数は1万9716人、令和4年度は1万8337人、令和3年度はコロナ禍のため8267人でした。
建設水道委員会
結果 付託された2議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

議案の議決結果

は賛否が分かれた議案です。

市長提出議案

Table with 5 columns: 議案番号, 議案名, 付託委員会, 議決日, 結果. Contains 94 items.



スマートフォンで「スマホアプリ」をダウンロードし、市議会いせさきを配信！

編集発行 / 伊勢崎市議会広報委員会
今泉町二丁目410 ☎24-5111(代)
印刷 / 第一印刷株式会社

シギカイのカイセツ+ プラス

伊勢崎市議会について
わかりやすく解説!

01 議会運営委員会とは？

●何をする委員会なの？

名前にあるとおり、議会をスムーズに運営するための話し合いを行う委員会です。定例会の日程や本会議の進行手順を話し合ったり、議会に関するルールについて話し合ったりしています。議会全体に関係することは、すべて議会運営委員会で話し合っていることから、議会の中心的な役割を持つ委員会です。

●いつ開催するの？

1 定例会につき2回開催しますが、定例会中やそれ以外の時期にも、必要に応じて開催します。

●誰が委員になるの？

定数は10人で、会派の所属議員数により割り当てられています。この10人とは別に、議長、副議長が参加しています。



会議録で市議会をもっとくわしく

市議会の本会議や委員会での発言を記録した伊勢崎市議会会議録は、市役所市民情報コーナー(市役所東館1階)や図書館等でご覧いただけます。

また、伊勢崎市のホームページ内の「会議録検索システム」から、会議録の検索・閲覧ができますので、ぜひご利用ください。

会議録検索システム

「子育て」や「税金」などの身近なキーワードで、関連する発言内容を検索することができます。

●検索方法

- ①任意のキーワード検索
- ②発言者の氏名・役職指定検索
- ③会議名の指定検索
- ④会議の期間指定検索
- ⑤①～④の組合せ検索



次回定例会に係る会議日程(予定)

11/22	金	議会運営委員会
11/29	金	本会議
12/3	火	本会議(一般質問)
12/4	水	本会議(一般質問)
12/6	金	総務委員会
12/9	月	文教福祉委員会
12/10	火	経済市民委員会
12/11	水	建設水道委員会
12/12	木	議会運営委員会
12/17	火	本会議

本会議をインターネット配信しています

本市議会は開かれた議会を目指して、本会議のインターネット配信をしています。パソコン、スマートフォン等により、生中継のほか、録画配信で本会議の様子をご覧いただけます。また各議員の一般質問の録画配信映像のページには、一般質問の見出しにあるQRコード(P3~9参照)から直接アクセスできます。なお、各定例会の次の定例会の頃には、字幕付きでご覧いただけます。



QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です